

# 修士論文の提出資格・作成様式等

文学研究科

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、修士論文の作成・提出方法を変更します。

製本作業・提出に伴う外出や人との接触を避けるため、対面での提出を中止し、製本は行わずにデータ提出とします。

以下のルールに従って作成・提出してください。

データ提出に伴い、文学学術院事務所で表紙シールの配布は中止します。表紙の体裁は以下の＜修士論文・修士論文概要書作成様式＞をご確認ください。（中表紙のテンプレートは配布いたしません）

本注意事項および【2. 修士論文・修士論文概要書の作成について】を必ず確認のうえ、作成してください。

**ただし、コースによっては独自の取り決めを設けている場合がありますので、必ず指導教員またはコース室に確認し、その指示にしたがってください。**

## 1. 提出資格

- ① 所定単位取得済あるいは取得見込であること。
- ② 「修士論文計画書」および「修士論文題目届」を提出済であること。
- ③ 所定の研究倫理教育（Waseda Moodleのオンデマンド講義「【文学研究科】研究倫理概論（閲覧用）」）を受講済であること。

## 2. 修士論文・修士論文概要書の作成について

- ① 提出データは1人1データとすること（見返り紙（白紙）は不要）。
- ② データ形式は「PDF」とする。修士論文はB5判またはA4判とし、図・表などを含む場合は同一データ内に収まるように工夫すること（どのような仕上がりにするかは指導教員に相談すること）。
- ③ 修士論文概要書（日本語以外の概要書には日本語訳を必ず添付）の分量は、所属コースの定めに従うこと。
- ④ Waseda Moodle上の非正規科目「2020年度修士論文」内のレポートボックスにデータを提出すること。ファイル名は「学籍番号\_氏名\_修士論文.pdf」（学籍番号は半角数字8桁、ハイフン以降は不要）とすること。ファイルサイズは、最大100MBまで受付可能。期間中は何度でも提出できるが、最後に登録した内容を最終的な提出物とする。

＜修士論文・修士論文概要書作成様式＞

順序：1. 扉（修士論文概要書） 2. 本文（修士論文概要書） 3. 扉（修士論文） 4. 目次（修士論文） 5. 本文（修士論文）

体裁：横書の場合

体裁：縦書の場合

扉（修士論文概要書）

2000年度 修士論文概要書
指導教員 教授
題目
早稲田大学大学院文学研究科 人文科学専攻 ○○コース
氏名

扉（修士論文）

2000年度 修士論文
指導教員 教授
題目
早稲田大学大学院文学研究科 人文科学専攻 ○○コース
氏名

扉（修士論文概要書）

氏名	早稲田大学大学院文学研究科 人文科学専攻 ○○コース	題目	指導教員 教授	2000年度 修士論文概要書
----	-------------------------------	----	---------	-------------------

扉（修士論文）

氏名	早稲田大学大学院文学研究科 人文科学専攻 ○○コース	題目	指導教員 教授	2000年度 修士論文
----	-------------------------------	----	---------	----------------

## ※提出時の注意事項

◆提出期間を厳守すること。提出期間を過ぎた場合には受理しない。提出は、締切間際ではなく、十分余裕をもって行うこと（なお、PC環境や通信ネットワーク混雑等の問題により提出できなかった場合も、本人責任となる）。

◆PCで作成する場合、機器故障やデータの破損、消失等による提出の遅延は一切認めない。

必ずバックアップ等の保全処置を講じておくこと。

◆提出は、作成者本人が行うこと

※最終試験（口述試験）に合格した修士論文については、図書館にデータ保存します。

※提出された修士論文の題目・学生氏名は文学研究科紀要に掲載します。また、各コースのウェブサイトにも掲載することがあります。不明な点は所属コース室にお問い合わせください。

以上